

平成 23 年度 こども・未来プラン後期計画の取組状況

1 目標数値の進捗状況の総括

- ・平成 22 年度と 23 年度の実績を比較すると、アウトカム指標で有効指標の約 6 割、アウトプット指標で有効指標の約 7 割において数値がアップしている。一方、アウトカム指標で有効指標の約 3 割、アウトプット指標で有効指標の約 2 割において数値がダウンしている。
- ・平成 22 年度と 23 年度の目標達成数を比較すると、アウトカム指標で 2 項目→4 項目、アウトプット指標で 50 項目→70 項目といずれも増えている。
- ・アウトカム指標のうち、府民の意識調査に係る 6 項目については、全項目において昨年度、一昨年度と比較して数値が向上している。

2 アウトカム指標とアウトプット指標の前年度との比較状況表

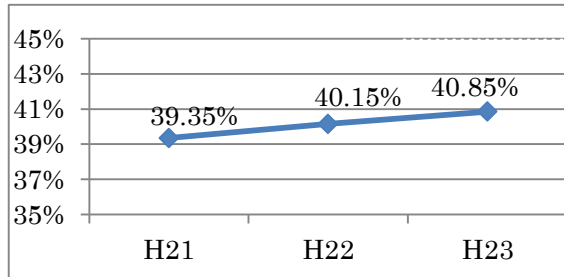
子育て目標	H23 年度実績 (H22⇒H23)						<参考>H22 年度実績 (H21⇒H22)				
	有効指標数	アップ	ダウン	変化なし	目標値達成数	有効指標数	アップ	ダウン	変化なし	目標値達成数	
安心して 出産	アウトカム	2	2	0	0	0	2	1	1	0	0
	アウトプット	11	8	1	2	4	11	7	4	0	1
いきいき 子育て	アウトカム	5	3	0	2	0	5	2	2	1	0
	アウトプット	48	25	14	9	5	47	34	6	7	7
一人ひとりを 大切に する	アウトカム	6	4	1	1	1	7	3	3	1	1
	アウトプット	58	38	13	7	19	57	37	7	13	14
がんばりを 応援	アウトカム	16	8	8	0	2	29	26	3	0	1
	アウトプット	83	64	15	4	23	76	57	7	12	17
豊かな心を 育む	アウトカム	3	3	0	0	0	5	5	0	0	0
	アウトプット	35	28	5	2	9	27	15	3	9	6
自ら決める力 を養う	アウトカム	3	2	1	0	1	2	2	0	0	0
	アウトプット	13	11	1	1	5	8	2	1	5	1
自立し、次代 を担う大人へ	アウトカム	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0
	アウトプット	15	15	0	0	5	13	7	2	4	4
アウトカム有効指標合計	36	23	10	3	4	51	40	9	2	2	
アウトプット有効指標合計	263	189	49	25	70	239	159	30	50	50	

※有効指標：アウトカム指標（合計 62 指標）、アウトプット指標（合計 308 指標）のうち、対前年度と比較可能な指標（集計中等で実績が計上されていない指標を除く）。

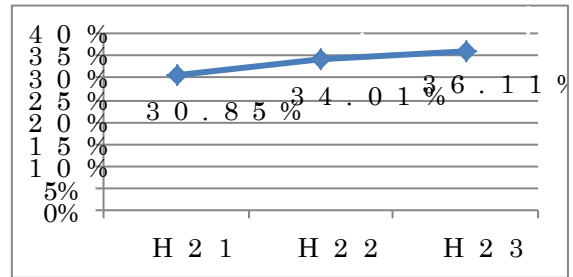
※各事業の目標数値の進捗状況については、資料 1 (1)「平成 23 年度 こども・未来プラン後期計画 実施状況」参照

3 府民意識の調査結果の推移

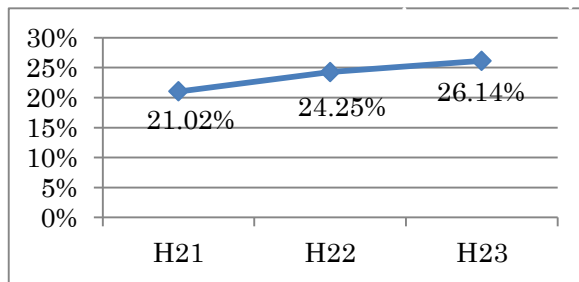
【安心して、妊娠・出産することができる街だと思ふ府民の割合】



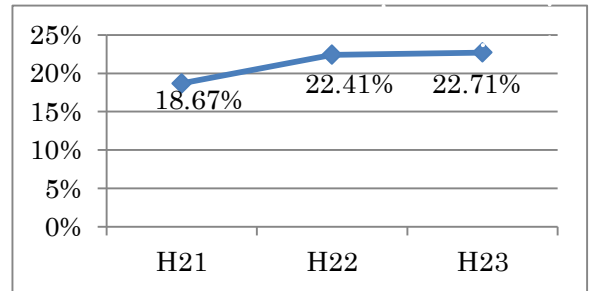
【子育てしやすい街だと思ふ府民の割合】



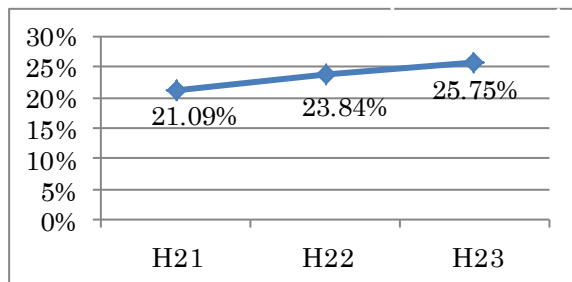
【家庭、学校、地域などで一人ひとりの子どもを大切にしている環境が整っていると思ふ府民の割合】



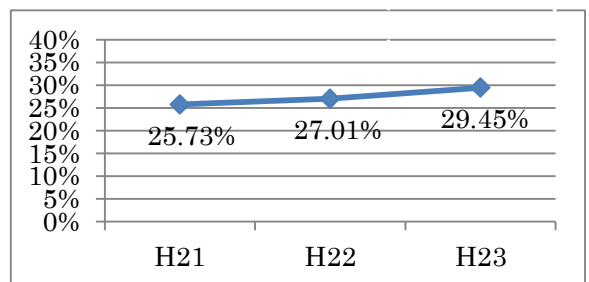
【子どもの豊かな心を育むことができる街だと思ふ府民の割合】



【子どもが将来の夢や目標を持ち、歩むことのできる街だと思ふ府民の割合】



【若者が自立しやすい街だと思ふ府民の割合】



※出典：大阪府クイック・リサーチ”おおさかQネット”『大阪の子育て環境についてのアンケート』

(調査時期：平成24年2月、回答者数：1755名)

4 こども・未来プラン 重点施策の取組状況

(注) >：重点施策、㉒㉓：年度、□：目標値（H26）

😊：前年度より数値がアップ、😐：前年度と数値に変化なし、😞：前年度より数値がダウン
※下記にある指標は、各重点施策に対応する指標から抜粋したものです。

基本方向Ⅰ 安心して、喜びをもって子どもを生み、育てることができる社会づくり

【子育て目標】安心して出産

>母子保健・母子医療の充実

- 😊・産科医分娩手当助成実績件数 ㉒26,478件→㉓30,736件〔24,310件以上〕
- 😊・妊婦健康診査受診者数 ㉒110,275人→㉓117,450人〔115,892人以上〕
- 😐・妊婦健康診査公費負担回数 ㉒14回→㉓14回〔全国平均(14.01回)以上〕
- 😊・妊婦健康診査公費負担額 ㉒46,272円/人→㉓55,478円/人
〔全国平均(94,581円/人)以上〕

【子育て目標】いきいき子育て

>保育・子育て支援サービスの充実

- 😐・保育所入所待機児童がない市町村数 ㉒22市町村→㉓22市町村〔39市町村〕
 - 😊・一時預かり事業 実施か所数 ㉒267か所→㉓281か所〔298か所〕
 - ・幼稚園での預かり保育推進・預かり保育延長推進事業
 - 😊・週5日以上預かり保育事業に取り組む園 ㉒388園→㉓399園〔410園〕
 - 😊・預かり保育延長推進事業に取り組む園 ㉒172園→㉓204園〔250園〕
 - 😐・ファミリー・サポート・センター事業 市町村数 ㉒33市町村→㉓33市町村
〔35市町村〕
 - 😊・通常保育事業（保育所入所児童枠） 利用児童数 ㉒71,890人→㉓72,934人
〔75,038人〕
 - 😊・特定保育事業 実施か所数 ㉒34か所→㉓45か所〔29か所〕
 - 😊・延長保育事業 実施か所数 ㉒591か所→㉓599か所〔613か所〕
 - 😐・夜間保育事業（夜間保育所） 実施か所数 ㉒4か所→㉓4か所〔5か所〕
 - 😐・休日保育事業 実施か所数 ㉒24か所→㉓24か所〔39か所〕
 - ・病児・病後児保育事業
 - 😊・病児対応型 ㉒13か所→㉓16か所〔17か所〕
 - 😊・病後児対応型 ㉒27か所→㉓27か所〔38か所〕
 - 😊・体調不良児対応型 ㉒165か所→㉓180か所〔197か所〕
- ##### >学校・家庭・地域が連携した教育コミュニティづくりの推進
- 😞・学校を支援する取組の推進 学校支援地域本部の設置校区数
㉒261中学校区/291中学校区→㉓149中学校区/247中学校区〔全中学校区〕

- 👤・子どもたちの生活リズムの確立に向けた取組の推進
通学合宿の実施校区数 ②12 中学校区→③5 中学校区〔全中学校区〕
- 😊・多様な活動団体（NPO・企業等）との連携を促進
企業連携の成功事例等の発信数 ②42 事例→③54 事例〔60 事例〕
- 小学校区を核とした地域力の再生
- 😊・地域安全センターの設置促進 設置か所数
②95 か所(106 小学校区)→③177 か所(195 小学校区)〔全小学校区の 1/2 以上〕
- 😊・青色防犯パトロールの実施 実施団体数、登録台数
②389 団体、898 台→③432 団体、973 台〔500 団体、1000 台以上〕
- 👤・こども 110 番運動 「動くこども 110 番」の協力車両台数
②116,432 台→③113,271 台〔15 万台以上〕

基本方向Ⅱ 子どもが大切にされ、健やかに心豊かに成長できる社会づくり

【子育て目標】一人ひとりを大切にする

➤地域における防犯活動と非行防止活動の推進

- 👤・子どもの安全見まもり隊 設置か所数
②全小学校区で設置→③5 小学校区で未設置有り〔全小学校区での設置を維持〕
- 😊・少年補導センターの設置促進 設置市町村数 ②12 市町→③21 市町〔全市町村〕
- 安全で安心な学びの場づくりの推進

- 😊・計画的な学校施設・設備の改修・改善 府立学校の耐震化率
②高等学校 68.4%、支援学校 77.0%→③高等学校 77.6%、支援学校 79.3%〔100%〕

➤障がい児の地域生活支援

- 😊・長期入院児支援のコーディネート件数 ②49 件→③65 件〔32 件以上〕
- 😊・医療・福祉サービスを一体的に提供する拠点施設を指定する医療圏域数
②2 医療圏域→③4 医療圏域〔6 医療圏域〕
- ・障がい児の居場所づくり事業
- 😊新たに放課後児童クラブを利用する支援学校小学部の児童数
②19 人→③26 人〔320 人(累計)〕
- 😊支援学校中学部・高等部生徒と障がいのない児童等との交流事業実施箇所数
②1 か所→③5 か所〔30 か所(累計)〕

➤児童虐待防止ネットワークと各機関の機能強化

- 😊・養育支援訪問事業 市町村数 ②32 市町村→③37 市町村〔全市町村〕
- 😊・要保護児童対策地域協議会の設置運営 ②41 市町村→③41 市町村〔全市町村〕
- ・児童福祉施設等におけるケアの充実
- 😊心理職員の配置 ②25 か所→③25 か所〔全施設〕
- 😊看護師の配置 ②7 か所→③8 か所〔医療的ケアの必要な全施設〕

➤社会的養護の拡充

- 😞・児童養護施設、乳児院、里親に措置された児童のうち里親への委託率
②3.9%→③5.4%〔10%〕
- ・里親委託推進事業
 - 😞専門里親 ②7 家庭→③7 家庭〔10 家庭〕
 - 😞ファミリーホーム事業実施か所数 ②1 か所→③1 か所〔3 か所〕

【子育て目標】 がんばりを応援

➤小・中学校における学力向上への取組の充実

- 😞・授業評価の導入率
②小学校 82.0%、中学校 82.8%→③小学校 84.7%、中学校 84.2%
〔全小・中学校〕
- 😞・授業改善や反復学習等を実施する学校の割合
②小学校 98.7%、中学校 92.8%→③小学校 97.3%、中学校 88.3%
〔全小・中学校〕
- 😞・全小・中学校における、習熟度別指導を実施する教科の年間授業時数に対する習熟度別指導時数の割合
②小学校 34.3%、中学校 27.4%→③小学校 42.4%、中学校 35.5%〔平均 30%〕

➤府立高校の充実

- 😞・専門学科を併置する府立高校 ②11 校→③22 校〔進学指導特色校、専門学科の併置校増〕
- 😞・新たに専門コースを設置する学校数 ②8 校→③9 校〔24 校増〕
- 😞・教育センター附属研究学校の設置校数 ②0 校→③1 校〔1 校〕
- 😞・支援教育コーディネーターの指名を行う学校の割合 ②59.15%→③100%
〔全府立高校〕

➤支援教育の充実

- 😞・府立支援学校の教育環境の整備 新たに整備に着手する学校数 ②2 校→③1 校
〔4 校〕
- 😞・「特別支援学校教諭免許」保有率 ②69.7%→③66.4%〔100%〕
- 😞・「個別の教育支援計画」を作成する小・中学校支援学級の割合 ②100%→③100%
〔100%〕

➤子どもたちの健康と体力づくりの推進

- 😞・小学生のスポーツ大会に参加する市町村数 ②29 市町村→③31 市町村〔全市町村〕
- 😞・学校給食等を実施する学校の割合 ②18.1%→③13.5%〔中学校給食の実施率全国平均〕

➤熱意ある人材の確保及び教員の力の向上

- ・首席を配置する学校数（府立学校は複数名配置）
 - 😞小中学校 ②623 校/1480 校→③747 校/1485 校〔全小・中学校〕
 - 😞府立学校 ②165 校/167 校→③164 校/164 校〔学校規模に応じて 2~4 名配置〕

- 👤・将来の管理職候補者である「リーディング・ティーチャー」の養成人数
②89人→③100人〔毎年度120人〕
- 👤・大阪教志セミナーの募集人数 ②150人→③200人〔200人〕
- 👤・優秀教職員表彰件数 ②168件→③160件〔毎年度100～200件〕
- 学校の組織力とチーム支援の強化
- 👤・全府立学校教員における特得システム登録者の割合 ②30%→③30%〔40%〕
- 👤・評価制度の導入・実施割合 ②100%→③100%〔全府立学校〕
- 公私立高校生セーフティネット
- 👤・府立全日制高校中退率 ②1.6%→③1.7%〔2.0%をめざす〕

【子育て目標】豊かな心を育む

➤豊かな心をはぐくむ取組の充実

- 👤・「志や夢を育む教育」を展開する学校の割合
②小学校97.4%、中学校91.4%→③小学校99.0%、中学校94.8%〔全小・中学校〕
- 👤・障がい者を取り巻く課題と障がいについての理解を深める教育を実施する学校の割合
②小・中学校100%、高校82%→③小・中学校100%、高校100%
〔全小・中学校、全府立高校〕
- 👤・朝のあいさつ運動を実施する学校の割合 ②全小学校→③全小学校〔全小学校〕
- 責任を持って行動できる大人への育成支援
- 👤・訪問指導アドバイザーの派遣・配置等による支援を行う市町村数
②18市町→③30市町〔全市町村〕
- 👤・法教育を推進する学校の割合 ②小学校97.4%、中学校91.4%、高校20.1%
→③小学校99%、中学校94.8%、高校25%〔全小・中学校、全府立高校〕
- 文化を通じた次世代育成
- 👤・小・中・高校等に対する歴史・文化に関する出前授業（出かける博物館）の実施回数
②132回→③108回〔96回〕

基本方向Ⅲ 青少年が自立した個人として、夢と創造性を育むことができる社会づくり

【子育て目標】自ら決める力を養う

➤職業教育の推進

- 👤・専修学校と教育課程上の連携を行う府立高校数 ②7校→③7校〔20校〕
- 障がい児の就労支援・障がい者の雇用促進
- 👤・知的障がい支援学校高等部卒業生徒の就職率 ②21.2%→③24.3%〔35%〕

【子育て目標】自立し、次代を担う大人へ

➤若者無業者（ニート）の支援、➤若者の就職支援～JOBカフェ OSAKA～

- 👤・若者が自立しやすい街だと思える府民の割合 ②27.01%→③29.45%〔40%〕

➤市町村と連携した地域支援ネットワークの構築

😊・市町村を核とした地域支援ネットワーク数 ②5市町村→③10市町村〔全市町村〕

5 事業数・決算額

事業数			決算額（※H24年度は当初予算額）		
22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	※24年度
344	340	339	1,422億4,451万円	1,440億9,022万円	(1,750億1,653万円)

※各事業の実績等については、資料1(2)「こども・未来プラン後期計画 具体的取組編（平成24年度版）」参照